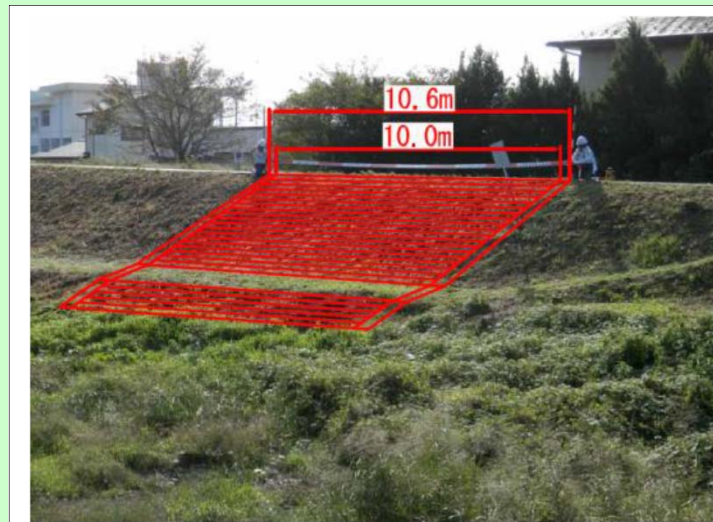


親水施設整備(階段工)



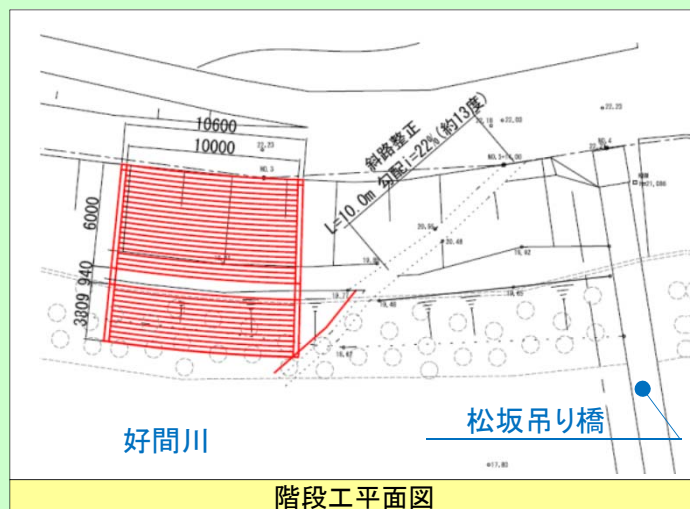
施工前



施工後(イメージ)

管理状況

■好間ふるさと振興協議会と協議しながら、管理運営方法について検討します。



松坂吊り橋

関係機関

- 福島県いわき建設事務所企画調査課
- いわき地方振興局
- いわき市好間支所
- 好間ふるさと振興協議会
- いわきヘリテージ・ツーリズム協議会

- TEL : 0246-24-6143
- TEL : 0246-24-6005 (企画商工部)
- TEL : 0246-36-2221
- TEL : 0246-36-2221
- TEL : 0246-42-3155

好間川の親水性を高め、
魅力あるコミュニティの創出へ

好間地区(ヘリテージ)

いわき市

いわき建設事務所
計画期間: H25~H25

地域づくりの方針

産業遺産を活用した、交流人口へ拡大に向けた地域づくりを行う。また、自然環境教育の場の創出により、後世へつくりたい地域を継承する。

主な事業内容

親子と一緒に水辺に遊べる環境を作るために、

安全に河川敷へ下りる階段

を設置します。



事業概要図

親水施設整備



地域の現状

当該地区は、平成15年度に策定されたランドデザイン「好間町まちづくり計画～おしゃれな街構想～」の具現化に向け、好間ふるさと振興協議会等を中心に各種地域づくりが行なわれています。特に近年、平成19年度に『近代化産業遺産』として経済産業省から認定を受けた後は、炭鉱関連施設（産業遺産）を観光に活用する取り組み（ヘリテージツーリズム）が行われています。また、当該地区を東西に流れる好間川は、地域に安らぎや潤いを与える貴重な自然資源であり、地域の生活に密接に関わってきました。この貴重な資源を次世代へ継承していくために、動植物の保全・再生を図る取り組みが行われています。

地域づくりのあゆみ

平成25年 ・「好間地区連絡調整会議」を開催。

連絡調整会議の様子



元気づくりの立役者たち

好間川



好間のジャンボメニュー



炭鉱関連施設



地域の課題・今後の展望

各種団体主催によるウォーキング大会等のソフト的取り組みがなされているものの、現地で産業遺産を紹介する案内板や現地までの案内標識がないため、ガイドの同行無しには来訪者がそこへたどり着けず、また、十分に楽しむことができない状況にあります。

また、好間川と安全に触れ合える環境が整っていないため、子供を対象とした活動を行うには、危険な状況です。

事業の効果

■期待される効果

・親水施設を整備することにより、地域内での交流がより一層促進され、地域コミュニティの活性化につながります。

鮭の稚魚放流



水辺の学校



よしま魅る見る探検隊

